

(3) 「くらしと健康に関する意識調査」の調査結果

(1) 肉体的な苦痛の頻度

(a) 自己評価

- ・性年代別には、年齢が高いほど苦痛があると答える割合はむしろやや減少する。男女別には、どの年代も女性の方が「苦痛がある」とする割合は高い。
- ・年収別には、線形の関係がなく、年収が最も高いグループ（1200万円以上）と最も低いグループ（400万円以下）で「苦痛がある」とする割合がやや高い。
- ・学歴別には、最も高い大学院卒で「苦痛がある」と答える割合が高い。

		n=	%					TOP2	BOTTOM2
			□全くなかった	□少しあった	□まあまああった	□かなりあった	□非常にあった		
全体		(6,164)	22.5	46.1	17.3	10.2	3.9	68.6	14.1
性年代別	男性50～54歳	(1,080)	23.1	45.3	18.2	9.4	3.9	68.4	13.3
	男性55～59歳	(1,080)	27.8	45.6	15.6	8.0	3.1	73.3	11.0
	男性60～64歳	(1,080)	29.6	44.0	15.2	8.8	2.4	73.6	11.2
	女性50～54歳	(977)	13.3	47.8	20.1	12.7	6.1	61.1	18.8
	女性55～59歳	(977)	17.0	48.0	18.9	12.5	3.6	65.0	16.1
	女性60～64歳	(970)	22.6	46.3	16.2	10.5	4.4	68.9	14.9
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	22.4	44.8	17.7	10.7	4.4	67.2	15.1
	400～600万円未満	(1,155)	22.7	45.9	17.9	10.5	3.0	68.6	13.5
	600～800万円未満	(958)	23.3	46.5	16.9	9.5	3.9	69.7	13.4
	800～1000万円未満	(877)	21.9	47.2	16.6	10.6	3.6	69.1	14.3
	1000～1200万円以上	(487)	22.8	47.6	17.9	9.4	2.3	70.4	11.7
	1200万円以上	(600)	21.5	47.7	16.0	9.3	5.5	69.2	14.8
最終学歴別	中学校卒	(198)	19.2	41.4	22.7	12.1	4.5	60.6	16.7
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	23.1	45.1	18.2	9.8	3.7	68.2	13.5
	専門学校卒	(483)	22.6	47.4	15.7	9.9	4.3	70.0	14.3
	短期大学卒	(600)	17.7	49.0	17.7	11.7	4.0	66.7	15.7
	大学卒	(1,873)	23.5	46.6	16.0	10.3	3.7	70.1	13.9
	大学院卒	(100)	19.0	51.0	11.0	11.0	8.0	70.0	19.0

(b) VIGNETT

- ・性年代別には、自己評価と対照的に、年齢が高いほど苦痛があると答える割合は増加する。男女別にみても、自己評価と対照的に、どの年代も男性の方が「苦痛がある」とする割合は高い。
- ・年収別には、自己評価と同様に、線形の関係にない。年収が最も高いグループ（1200万円以上）で「苦痛がある」とする割合がやや高い。
- ・学歴別には、自己評価と同様に、最も高い大学院卒で「苦痛がある」と答える割合が高い。

		n=	(%)				TOP2	BOTTOM2	
			全くそう思わない	少しそう思う	まあまあそう思う	かなりそう思う	非常にそう思う		
全体		(6,164)	22.4	44.5	22.9	9.0	1.2	66.9	10.2
性年代別	男性50～54歳	(1,080)	18.9	45.5	24.3	9.7	1.7	64.4	11.4
	男性55～59歳	(1,080)	19.2	42.6	25.0	11.9	1.3	61.8	13.2
	男性60～64歳	(1,080)	15.2	42.0	28.9	12.2	1.7	57.2	13.9
	女性50～54歳	(977)	29.4	44.8	19.3	5.8	0.6	74.2	6.4
	女性55～59歳	(977)	29.1	46.1	18.2	6.1	0.5	75.1	6.7
	女性60～64歳	(970)	24.3	46.1	20.8	7.5	1.2	70.4	8.8
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	23.0	41.9	24.3	9.7	1.1	64.9	10.8
	400～600万円未満	(1,155)	22.8	43.7	23.7	8.7	1.1	66.5	9.8
	600～800万円未満	(958)	21.6	48.9	20.7	7.8	1.0	70.5	8.9
	800～1000万円未満	(877)	23.3	44.6	22.0	8.8	1.4	67.8	10.1
	1000～1200万円以上	(487)	23.0	46.4	22.2	6.6	1.8	69.4	8.4
	1200万円以上	(600)	19.3	46.0	22.2	11.5	1.0	65.3	12.5
最終学歴別	中学校卒	(198)	22.2	41.9	27.3	8.6	0.0	64.1	8.6
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	21.9	44.0	23.4	9.3	1.4	65.9	10.7
	専門学校卒	(483)	23.8	47.6	19.7	8.1	0.8	71.4	8.9
	短期大学卒	(600)	29.5	43.8	19.8	6.3	0.5	73.3	6.8
	大学卒	(1,873)	20.9	44.6	23.5	9.5	1.4	65.6	10.9
	大学院卒	(100)	16.0	47.0	23.0	14.0	0.0	63.0	14.0

(2) 睡眠の支障程度

(a) 自己評価

・性年代別には、年齢と睡眠の支障の間には明確な関係はみられない。男女別には、どの年代も女性の方が「支障がある」とする割合はやや高い。男性の60歳代は8割以上が「支障がない」（「全くない」と「少しあった」の合計）と答えている。

・年収別には、線形の関係がなく、年収が最も高いグループ（1200万円以上）と800-1000万円のグループ（400万円以下）で「支障がある」とする割合がやや高い。

・学歴別には、最も高い大学院卒と最も低い中学卒業で「支障がある」と答える割合が高い。

		n=	(%)				TOP2	BOTTOM2	
			□全くなかった	□少しあった	□まあまああった	□かなりあった	□非常にあった		
全体		(6,164)	38.4	38.7	13.2	7.3	2.4	77.1	9.7
性年代別	男性50～54歳	(1,080)	35.1	41.5	14.8	6.6	2.0	76.6	8.6
	男性55～59歳	(1,080)	42.1	36.2	11.9	7.7	2.1	78.3	9.8
	男性60～64歳	(1,080)	49.4	33.1	10.7	5.1	1.7	82.4	6.9
	女性50～54歳	(977)	33.2	40.8	14.4	7.9	3.7	74.0	11.6
	女性55～59歳	(977)	34.4	40.1	15.1	7.8	2.6	74.5	10.3
	女性60～64歳	(970)	34.9	41.1	12.4	8.5	3.1	76.1	11.5
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	37.7	37.9	14.5	7.5	2.4	75.6	9.9
	400～600万円未満	(1,155)	37.4	39.0	14.4	7.0	2.3	76.4	9.3
	600～800万円未満	(958)	38.8	40.7	12.2	6.4	1.9	79.5	8.2
	800～1000万円未満	(877)	39.2	37.3	11.4	8.4	3.6	76.5	12.1
	1000～1200万円以上	(487)	41.3	38.8	12.9	6.0	1.0	80.1	7.0
	1200万円以上	(600)	38.5	39.7	10.8	8.2	2.8	78.2	11.0
最終学歴別	中学校卒	(198)	32.8	36.9	14.1	11.6	4.5	69.7	16.2
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	38.3	38.2	14.0	7.2	2.4	76.5	9.6
	専門学校卒	(483)	37.3	39.8	12.6	7.9	2.5	77.0	10.4
	短期大学卒	(600)	33.0	43.0	14.3	6.7	3.0	76.0	9.7
	大学卒	(1,873)	40.7	38.7	12.1	6.8	1.8	79.3	8.6
	大学院卒	(100)	47.0	28.0	6.0	13.0	5.0	75.0	19.0

(b) VIGNETT

・性年代別には、自己評価と異なり、年齢が高くなると「支障がある」と答える割合がやや低くなる。自己評価と異なり、どの年代も男性の方が「支障がある」とする割合はやや高い。

・年収別には、年収が1000万円以上の場合に「支障がある」とする割合がやや高く、2割を超えている。

・学歴別には、最も高い大学院卒で「支障がある」と答える割合が高い。

		n=	(%)				TOP2	BOTTOM2	
			□全くそう思わない	□少しそう思う	□まあまあそう思う	□かなりそう思う	□非常にそう思う		
全体		(6,164)	12.5	40.1	27.8	17.6	20	52.6	19.6
性年代別	男性50～54歳	(1,080)	12.6	36.1	29.2	19.2	30	48.7	22.1
	男性55～59歳	(1,080)	12.8	38.8	27.2	19.4	19	51.6	21.2
	男性60～64歳	(1,080)	13.7	38.5	27.3	19.1	14	52.2	20.5
	女性50～54歳	(977)	10.1	40.6	29.1	17.7	25	50.8	20.2
	女性55～59歳	(977)	11.2	45.1	26.8	14.9	19	56.3	16.9
	女性60～64歳	(970)	14.3	42.4	27.0	14.6	16	56.7	16.3
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	14.0	39.7	27.6	16.5	22	53.8	18.6
	400～600万円未満	(1,155)	12.7	41.9	27.1	16.5	17	54.6	18.3
	600～800万円未満	(958)	11.2	40.0	28.9	18.4	16	51.1	19.9
	800～1000万円未満	(877)	10.8	40.4	28.8	17.9	21	51.2	20.0
	1000～1200万円以上	(487)	13.1	37.4	26.7	19.9	29	50.5	22.8
	1200万円以上	(600)	10.5	40.3	27.2	19.7	23	50.8	22.0
最終学歴別	中学校卒	(198)	18.2	42.9	21.7	15.2	20	61.1	17.2
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	12.2	39.2	28.8	17.6	21	51.5	19.7
	専門学校卒	(483)	11.4	43.3	26.7	16.6	21	54.7	18.6
	短期大学卒	(600)	14.2	41.2	28.0	15.3	13	55.3	16.7
	大学卒	(1,873)	12.2	40.2	26.9	18.6	21	52.4	20.7
	大学院卒	(100)	9.0	38.0	29.0	22.0	20	47.0	24.0

(3) 歩行の支障程度

(a) 自己評価

- ・ 性年代別には、60 歳代以上で「支障がある」と答える割合がやや高い。男女別には、どの年代も女性の方が「支障がある」とする割合がわずかに高い。
- ・ 年収別には、年収が最も低いグループ（1200 万円以上）で「支障がある」とする割合がやや高い。
- ・ 学歴別には、最も低い中学卒業で「支障がある」と答える割合が高い。大学院卒では 9 割近くが「支障がない」と答えている。

		n=	(%)				TOP2	BOTTOM2	
			全くなかった	少しあった	まあまああった	かなりあった	非常にあった		
	全体	(6,164)	63.4	23.8	7.0	3.6	2.1	87.2	5.7
性年代別	男性50～54歳	(1,080)	65.9	23.5	6.0	3.6	1.6	89.4	4.5
	男性55～59歳	(1,080)	64.6	23.2	7.3	3.2	1.6	87.9	4.8
	男性60～64歳	(1,080)	62.9	24.6	6.1	3.2	2.1	87.5	6.4
	女性50～54歳	(977)	60.9	24.9	7.9	3.9	2.7	85.8	6.3
	女性55～59歳	(977)	63.9	24.2	7.0	3.6	2.0	88.0	5.0
	女性60～64歳	(970)	62.1	22.5	8.1	3.7	2.6	84.5	7.3
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	60.6	24.8	7.7	3.9	3.0	85.4	6.9
	400～600万円未満	(1,155)	63.3	24.0	7.4	3.7	2.1	87.3	5.3
	600～800万円未満	(958)	66.6	22.3	6.4	3.4	1.5	88.9	4.7
	800～1000万円未満	(877)	63.9	23.9	6.7	3.2	1.3	87.8	5.5
	1000～1200万円以上	(487)	69.4	21.4	5.5	3.3	0.4	90.8	3.7
	1200万円以上	(600)	63.2	24.2	6.7	3.7	2.3	87.3	6.0
最終学歴別	中学校卒	(198)	57.6	24.2	8.6	3.9	3.0	81.8	9.6
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	62.0	24.6	7.9	3.5	1.8	86.6	5.5
	専門学校卒	(483)	62.7	23.0	6.6	3.9	2.7	85.7	7.7
	短期大学卒	(600)	61.8	23.7	7.7	3.5	3.3	85.5	6.8
	大学卒	(1,873)	66.8	22.9	5.6	3.9	1.8	89.6	4.8
	大学院卒	(100)	68.0	22.0	4.3	3.6	3.0	90.0	6.0

(b)VIGNETT

・性年代別には、年齢が高くなると、男性の場合は「支障がある」と答える割合が増加する一方、女性の場合は男性よりも割合が低く、年齢によっても大きな変化はない。

・年収別には、収が最も高いグループ（1200万円以上）で「支障がある」とする割合がやや高い。

・学歴別には、学歴が高いほど「支障がある」と答える割合がやや高い（短期大学卒で低いのは、性別の影響と思われる）。

□全くそう思わない □少しそう思う □まあまあそう思う
□かなりそう思う □非常にそう思う

		n=	(%)				TOP2	BOTTOM2	
全体		(6,164)	20.4	37.8	24.6	15.2	20.0	58.2	17.2
性年代別	男性50～54歳	(1,080)	17.8	36.9	25.6	17.0	27.0	54.6	19.7
	男性55～59歳	(1,080)	16.1	36.8	25.6	18.1	33.0	52.9	21.5
	男性60～64歳	(1,080)	14.8	33.9	27.3	21.1	29.0	48.7	24.0
	女性50～54歳	(977)	26.8	40.3	21.0	10.8	10.0	67.1	11.9
	女性55～59歳	(977)	24.5	40.0	22.7	11.9	0.9	64.5	12.8
	女性60～64歳	(970)	23.5	39.7	24.6	11.0	1.1	63.2	12.2
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	21.7	35.9	25.1	15.5	1.9	57.5	17.4
	400～600万円未満	(1,155)	19.8	40.5	23.6	14.1	1.9	60.3	16.0
	600～800万円未満	(958)	20.5	38.1	24.7	14.9	1.8	58.6	16.7
	800～1000万円未満	(877)	19.4	39.8	23.5	14.5	2.9	59.2	17.3
	1000～1200万円以上	(487)	22.0	34.7	25.9	15.4	2.1	56.7	17.5
	1200万円以上	(600)	16.8	38.5	25.0	17.7	2.0	55.3	19.7
最終学歴別	中学校卒	(198)	18.7	37.9	28.3	13.6	1.5	56.6	15.2
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	20.1	37.8	24.8	15.5	1.7	57.9	17.2
	専門学校卒	(483)	24.0	37.7	21.5	14.7	2.1	61.7	16.8
	短期大学卒	(600)	26.2	37.8	22.3	11.8	1.8	64.0	13.7
	大学卒	(1,873)	18.3	37.9	25.0	16.1	2.6	56.2	18.7
	大学院卒	(100)	17.0	36.0	29.0	15.0	3.0	53.0	18.0

(4) 集中力・記憶力の支障程度

(a) 自己評価

- ・ 性年代別には、非常に支障があると答える割合は小さい。男性の方やや低く、年齢によってやや割合は低下するが、女性は年齢との相関はない。
- ・ 年収別には、明確な傾向はみられない。
- ・ 学歴別には、最も高い大学院卒で割合がやや多いものの、全体としては大きな違いはない。

		n=	(%)				TOP2	BOTTOM2	
			全くなかった	少しあった	まあまああった	かなりあった	非常にあった		
全体		(6,164)	44.5	38.2	12.3	4.0	1.0	82.7	5.0
性年代別	男性50~54歳	(1,080)	43.0	39.7	12.1	4.1	1.1	82.7	5.2
	男性55~59歳	(1,080)	46.2	39.4	9.5	3.8	1.0	85.6	4.8
	男性60~64歳	(1,080)	51.3	33.6	11.9	2.8	0.5	84.9	3.2
	女性50~54歳	(977)	40.3	38.2	15.1	5.3	1.0	78.5	6.3
	女性55~59歳	(977)	40.9	41.8	12.5	3.5	1.3	82.7	4.8
	女性60~64歳	(970)	44.5	36.6	13.1	4.3	0.8	81.1	5.8
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	43.6	38.2	13.5	4.1	0.6	81.7	4.7
	400~600万円未満	(1,155)	44.7	36.9	13.6	4.2	0.6	81.6	4.8
	600~800万円未満	(958)	44.9	38.2	12.3	3.7	1.5	83.1	4.6
	800~1000万円未満	(877)	43.6	39.0	10.9	3.9	1.6	82.6	6.5
	1000~1200万円以上	(487)	46.2	40.2	9.9	3.5	0.4	86.4	3.7
	1200万円以上	(600)	46.8	37.8	9.7	4.2	1.5	84.7	5.7
最終学歴別	中学校卒	(198)	41.4	41.4	11.1	5.4	0.5	82.8	6.1
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	44.7	38.0	12.3	4.6	1.0	82.7	5.0
	専門学校卒	(483)	44.1	34.4	16.4	4.8	0.4	78.5	5.2
	短期大学卒	(600)	43.2	38.8	12.7	3.9	1.5	82.0	5.3
	大学卒	(1,873)	45.5	38.7	11.3	3.7	0.9	84.1	4.6
	大学院卒	(100)	36.0	43.0	14.0	6.0	1.0	79.0	7.0

(b)VIGNETT

- ・ 性年代別には、自己評価の場合と異なり、「支障がある」と答える割合が高いが、年齢によって男性の場合は「支障がある」と答える割合に変化はないが、女性の場合はわずかに増加する。ただし、男性よりは低い。
- ・ 年収別には、最も高いグループ（1200万円以上）で「支障がある」とする割合がやや高い。
- ・ 学歴別には、学歴が高いほど「支障がある」と答える割合がやや高い。

		n=	(%)				TOP2	BOTTOM2	
			□全くそう思わない	□少しそう思う	□まあまあそう思う	□かなりそう思う	□非常にそう思う		
	全体	(6,164)	42.3	34.6	16.5	5.8	0.7	76.9	6.5
性年代別	男性50～54歳	(1,080)	38.4	35.1	17.5	7.7	1.3	73.5	9.0
	男性55～59歳	(1,080)	36.6	36.3	19.4	6.9	0.9	72.9	7.8
	男性60～64歳	(1,080)	33.1	38.5	20.0	7.7	0.6	71.7	8.3
	女性50～54歳	(977)	50.1	33.2	12.7	3.7	0.4	83.2	4.1
	女性55～59歳	(977)	49.1	33.4	13.0	3.9	0.6	82.5	4.5
	女性60～64歳	(970)	48.7	30.6	15.8	4.5	0.4	79.3	4.9
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	42.4	34.9	15.6	6.4	0.8	77.3	7.1
	400～600万円未満	(1,155)	41.7	34.9	18.7	4.2	0.4	76.6	4.7
	600～800万円未満	(958)	42.2	36.4	16.2	4.8	0.4	78.6	5.2
	800～1000万円未満	(877)	41.8	33.6	16.8	7.0	0.8	75.5	7.8
	1000～1200万円以上	(487)	45.6	31.0	16.2	6.2	1.0	76.6	7.2
	1200万円以上	(600)	41.5	34.7	16.0	6.5	1.3	76.2	7.8
最終学歴別	中学校卒	(198)	42.9	30.3	20.7	6.1	0.0	73.2	6.1
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	41.5	35.2	17.1	5.5	0.7	76.7	6.2
	専門学校卒	(483)	43.1	35.8	15.9	4.8	0.4	78.9	5.2
	短期大学卒	(600)	48.0	33.8	12.7	4.7	0.8	81.8	5.5
	大学卒	(1,873)	41.6	34.2	16.4	6.8	1.0	75.8	7.8
	大学院卒	(100)	41.0	33.0	19.0	7.0	0.0	74.0	7.0

(5) 息切れによる支障程度

(a) 自己評価

- ・ 性年代別には、明確な傾向はみられない。「支障がある」とする割合も非常に低い。
- ・ 年収別には、400-600万円の世帯で「支障がある」と答える割合がわずかながら高い。
- ・ 学歴別には、学歴が高いほど、「支障がある」と答える割合は低い。

		n=				(%)	TOP2	BOTTOM2	
全体		(6,164)	65.5	25.4	6.3	2.3	0.5	90.9	2.8
性年代別	男性50~54歳	(1,080)	65.6	25.7	5.9	2.3	0.5	91.3	2.8
	男性55~59歳	(1,080)	64.6	25.4	6.8	2.9	0.4	90.0	3.2
	男性60~64歳	(1,080)	66.9	24.9	5.1	2.8	0.3	91.9	3.1
	女性50~54歳	(977)	63.6	26.2	7.7	2.4	0.2	89.8	2.6
	女性55~59歳	(977)	65.5	25.6	6.6	1.5	0.8	91.1	2.4
	女性60~64歳	(970)	66.5	24.8	6.2	1.6	0.8	91.3	2.5
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	64.7	26.0	6.6	2.2	0.5	90.7	2.7
	400~600万円未満	(1,155)	65.5	23.8	6.8	3.5	0.5	89.3	4.0
	600~800万円未満	(958)	64.8	27.0	6.6	1.5	0.1	91.9	1.6
	800~1000万円未満	(877)	66.5	24.5	6.3	2.3	0.5	91.0	2.7
	1000~1200万円以上	(487)	67.8	24.4	6.0	1.6	0.2	92.2	1.8
	1200万円以上	(600)	65.8	26.2	4.7	2.2	1.2	92.0	3.3
最終学歴別	中学校卒	(198)	57.1	30.8	5.1	6.1	1.0	87.9	7.1
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	65.4	24.8	6.5	2.6	0.6	90.3	3.2
	専門学校卒	(483)	66.0	24.8	7.0	1.7	0.4	90.9	2.1
	短期大学卒	(600)	66.5	24.5	7.3	1.2	0.5	91.0	1.7
	大学卒	(1,873)	65.7	26.2	5.9	1.9	0.3	91.9	2.2
	大学院卒	(100)	69.0	26.0	3.0	2.0	0.0	95.0	2.0

全くなかった 少しあった まあまああった
 かなりあった 非常にあった

(b)VIGNETT

・性年代別には、自己評価と異なり、年齢が上昇するにつれて男性の場合は「支障がある」と答える割合が増加する。女性の場合は男性よりは割合は小さい。

・年収別には、年収が高まるにつれて、「支障がある」と答える割合はやや高くなる。

・学歴別には、学歴が高いほど「支障がある」と答える割合はやや高くなり、大学院卒で特に高い（4割）。

		n=	(%)					TOP2	BOTTOM2
			全くそう 思わない	少しそう 思う	まあまあ そう思う	かなり そう思う	非常に そう思う		
全体		(6,164)	9.0	34.8	26.7	25.2	4.3	43.9	29.5
性年代別	男性50～54歳	(1,080)	7.9	32.5	29.4	24.9	5.4	40.4	30.3
	男性55～59歳	(1,080)	6.9	33.7	26.9	27.1	5.4	40.6	32.5
	男性60～64歳	(1,080)	7.6	29.3	27.0	30.6	5.5	36.9	36.1
	女性50～54歳	(977)	10.4	37.5	26.1	23.0	3.0	47.9	26.0
	女性55～59歳	(977)	11.3	39.4	26.2	20.6	2.6	50.7	23.1
	女性60～64歳	(970)	10.6	37.7	24.0	24.1	3.6	48.4	27.6
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	9.1	35.8	27.3	23.4	4.4	44.9	27.8
	400～600万円未満	(1,155)	10.6	34.7	25.6	24.8	4.2	45.4	29.0
	600～800万円未満	(958)	7.7	34.9	27.2	26.1	4.1	42.6	30.2
	800～1000万円未満	(877)	9.2	33.0	26.6	27.3	4.0	42.2	31.2
	1000～1200万円以上	(487)	10.9	35.1	24.8	25.7	3.5	46.0	29.2
	1200万円以上	(600)	6.0	34.2	27.2	27.3	5.3	40.2	32.7
最終学歴別	中学校卒	(198)	12.6	32.3	25.3	27.3	2.5	44.9	29.8
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	9.3	34.9	26.4	25.8	3.6	44.2	29.5
	専門学校卒	(483)	8.9	34.8	28.4	24.4	3.5	43.7	28.0
	短期大学卒	(600)	11.8	38.0	24.2	21.7	4.3	49.8	26.0
	大学卒	(1,873)	7.5	34.3	27.8	25.0	5.4	41.8	30.4
	大学院卒	(100)	7.0	29.0	24.0	32.0	8.0	36.0	40.0

(6) 悲しみ・落ち込みの程度

(a) 自己評価

・性年代別には、男性よりも女性の方が「悲しむ・落ち込む」割合は高い。年齢に従って男女とも割合は低下する。

・年収別には、800-1000万円の世帯で「悲しむ・落ち込む」と答える割合がやや高く、1割を超えている。

・学歴別には、学歴が高いほど、「悲しむ・落ち込む」と答える割合は低い、
「非常にあった」という割合は中卒と大学院卒に多い。

□全くなかった □少しあった □まあまああった
□かなりあった □非常にあった

		n=	(%)				TOP2	BOTTOM2	
全体		(6,164)	39.4	40.3	10.8	6.4	3.0	79.7	9.5
性年代別	男性50~54歳	(1,080)	38.0	43.1	10.6	5.6	2.8	81.0	8.3
	男性55~59歳	(1,080)	42.7	39.4	10.7	4.7	2.4	82.1	7.1
	男性60~64歳	(1,080)	54.4	33.9	6.7	3.3	1.6	88.2	5.1
	女性50~54歳	(977)	27.6	44.1	13.2	9.9	5.1	71.8	15.0
	女性55~59歳	(977)	33.9	42.8	12.0	7.9	3.5	76.7	11.4
	女性60~64歳	(970)	38.1	39.2	12.0	7.6	3.1	77.3	10.7
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	37.2	42.3	11.3	6.3	2.9	79.5	9.2
	400~600万円未満	(1,155)	39.2	40.3	10.6	7.0	2.9	79.5	9.9
	600~800万円未満	(958)	37.5	41.4	11.4	6.8	2.9	78.9	9.7
	800~1000万円未満	(877)	42.2	36.7	10.1	7.1	3.9	78.9	10.9
	1000~1200万円以上	(487)	45.6	38.0	9.0	5.3	2.1	83.6	7.4
	1200万円以上	(600)	41.3	39.2	10.7	5.2	3.7	80.5	8.8
最終学歴別	中学校卒	(198)	43.9	30.8	12.6	7.6	5.1	74.7	12.6
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	39.6	41.0	10.3	6.2	2.9	80.6	9.1
	専門学校卒	(483)	37.7	41.8	8.9	8.3	3.3	79.5	11.6
	短期大学卒	(600)	34.5	42.2	13.3	6.8	3.2	76.7	10.0
	大学卒	(1,873)	40.9	38.8	11.2	6.4	2.8	79.7	9.1
	大学院卒	(100)	35.0	50.0	7.0	5.0	5.0	85.0	8.0

(b)VIGNETT

・性年代別には、男性の方が女性よりも「悲しむ・落ち込む」と答える割合がやや多い。自己評価の場合と異なり、女性の場合年齢が高いほどやや割合は低下する。

・年収別には、年収が高まるにつれて、「悲しむ・落ち込む」と答える割合はやや高くなる。

・学歴別には、学歴が高いほど「悲しむ・落ち込む」と答える割合がやや高くなり、大学院卒で特に高い。

		n=	(%)				TOP2	BOTTOM2	
			□全くそう思わない	□少しそう思う	□まあまあそう思う	□かなりそう思う	□非常にそう思う		
	全体	(6,164)	22.6	41.4	23.4	11.3	1.3	64.0	12.6
性年代別	男性50～54歳	(1,080)	22.3	41.2	22.5	12.5	1.5	63.5	14.0
	男性55～59歳	(1,080)	19.6	39.9	25.8	13.0	1.7	59.5	14.6
	男性60～64歳	(1,080)	20.6	39.3	26.1	12.3	1.8	59.8	14.1
	女性50～54歳	(977)	25.3	42.2	21.1	10.3	1.1	67.5	11.5
	女性55～59歳	(977)	25.6	43.7	20.7	9.2	0.8	69.3	10.0
	女性60～64歳	(970)	22.6	42.8	23.9	9.8	0.9	65.4	10.7
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	23.4	41.5	23.0	10.9	1.1	64.9	12.0
	400～600万円未満	(1,155)	23.9	40.6	23.5	11.0	1.0	64.5	12.0
	600～800万円未満	(958)	20.4	44.1	24.1	10.2	1.3	64.4	11.5
	800～1000万円未満	(877)	21.8	41.7	22.8	11.9	1.8	63.5	13.7
	1000～1200万円以上	(487)	22.4	39.2	24.4	13.1	0.8	61.6	14.0
	1200万円以上	(600)	21.8	40.0	23.7	12.3	2.2	61.8	14.5
最終学歴別	中学校卒	(198)	21.7	39.9	27.3	10.1	1.0	61.6	11.1
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	21.8	42.1	23.9	11.0	1.2	64.0	12.1
	専門学校卒	(483)	21.7	41.0	23.8	13.5		62.7	13.5
	短期大学卒	(600)	26.2	42.2	19.0	11.7	1.0	68.3	12.7
	大学卒	(1,873)	22.7	40.6	23.7	11.0	1.9	63.4	12.9
	大学院卒	(100)	25.0	37.0	21.0	14.0	3.0	62.0	17.0

(7) 仕事の種類や量を制限した程度

(a) 自己評価

- ・ 性年代別には、「非常にあった」「かなりあった」の合計は年齢が高いほどやや低下する。男性よりも女性の方が割合はやや高い。
- ・ 年収別には、明確な傾向はみられない。
- ・ 学歴別には、最も低い中卒でやや高い。

□全くなかった □少しあった □まあまああった
□かなりあった □非常にあった

		n	%				TOP2	BOTTOM2	
全体		(6,164)	64.1	24.3	6.6	3.3	1.8	883	5.1
性年代別	男性50～54歳	(1,080)	61.9	26.1	6.9	2.7	2.5	880	5.2
	男性55～59歳	(1,080)	69.0	20.8	6.1	2.6	1.5	898	4.1
	男性60～64歳	(1,080)	69.4	23.4	4.1	1.9	1.3	928	3.1
	女性50～54歳	(977)	60.7	23.6	8.6	5.3	1.7	843	7.1
	女性55～59歳	(977)	60.4	26.3	7.2	4.5	1.6	867	6.1
	女性60～64歳	(970)	62.3	25.5	7.1	3.3	1.9	877	5.2
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	63.7	23.5	6.9	3.9	2.1	872	6.0
	400～600万円未満	(1,155)	62.0	26.2	7.2	2.9	1.7	882	4.6
	600～800万円未満	(958)	65.0	24.5	6.9	2.3	1.3	896	3.5
	800～1000万円未満	(877)	65.5	23.1	5.7	4.2	1.5	886	5.7
	1000～1200万円以上	(487)	66.5	23.8	6.0	3.5	0.2	903	3.7
	1200万円以上	(600)	63.8	24.7	6.0	2.5	3.0	885	5.5
最終学歴別	中学校卒	(198)	60.6	22.7	8.6	4.5	3.5	833	8.1
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	65.1	23.7	6.6	3.1	1.5	888	4.6
	専門学校卒	(483)	62.9	25.1	6.4	3.9	1.7	880	5.6
	短期大学卒	(600)	61.7	25.3	6.5	4.8	1.7	870	6.5
	大学卒	(1,873)	64.4	24.4	6.3	3.0	1.9	888	4.9
	大学院卒	(100)	55.0	31.0	9.0	2.0	3.0	860	5.0

(b-1)VIGNETT その1

- ・ 性年代別には、男性・女性とも4割程度が「非常にそう思う」「かなりそう思う」と答えている。年齢による差は大きくない。
- ・ 年収別には、最も高い1200万円以上で4割を超えている。
- ・ 学歴別には、大学院卒でやはり4割を超えている。

□ 全くそう思わない □ 少しそう思う □ まあまあそう思う
□ かなりそう思う □ 非常にそう思う

		n=	(%)					TOP2	BOTTOM2
全体		(6,164)	4.5	27.8	29.0	32.9	5.7	32.3	38.7
性年代別	男性50～54歳	(1,080)	5.7	26.2	31.0	29.6	7.4	31.9	37.0
	男性55～59歳	(1,080)	5.7	27.5	27.6	33.5	5.6	33.2	39.2
	男性60～64歳	(1,080)	4.6	27.3	29.2	32.9	6.0	31.9	38.9
	女性50～54歳	(977)	3.1	27.7	30.6	33.7	4.9	30.8	38.6
	女性55～59歳	(977)	3.7	28.2	29.3	34.3	4.5	31.9	38.8
	女性60～64歳	(970)	4.1	29.8	26.5	34.0	5.6	33.9	39.6
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	4.6	27.6	29.0	32.6	6.2	32.2	38.8
	400～600万円未満	(1,155)	4.0	28.1	30.3	33.3	4.2	32.1	37.6
	600～800万円未満	(958)	4.6	27.9	29.1	33.1	5.3	32.5	38.4
	800～1000万円未満	(877)	4.8	26.9	29.0	33.8	5.6	31.7	39.3
	1000～1200万円以上	(487)	6.2	28.1	29.6	30.8	5.3	34.3	36.1
	1200万円以上	(600)	3.7	28.3	26.3	33.7	8.0	32.0	41.7
最終学歴別	中学校卒	(198)	7.1	26.8	29.3	32.3	4.5	33.8	36.9
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	4.7	26.7	29.9	33.1	5.7	31.4	38.7
	専門学校卒	(483)	2.9	30.6	26.7	35.0	4.8	33.5	39.8
	短期大学卒	(600)	4.3	28.5	28.0	34.0	5.2	32.8	39.2
	大学卒	(1,873)	4.5	28.5	28.9	31.8	6.3	33.0	38.1
	大学院卒	(100)	4.0	29.0	24.0	37.0	6.0	33.0	43.0

(b-2)VIGNETT その2

- ・性年代別には、男性の場合、年齢が高くなるにつれてやや割合が上昇するのに対し、女性は必ずしもそうした傾向はみられない。男性、女性とも、VIGNETT1に比べると「非常にそう思う」「かなりそう思う」と答える割合は低い。
- ・年収別には、最も高い1200万円以上でやや高いが、VIGNETT1よりは低い。
- ・学歴別には、大学卒・大学院卒でやや高い。

		n=	(%)				TOP2	BOTTOM2	
			□全くそう思わない	□少しそう思う	□まあまあそう思う	□かなりそう思う	□非常にそう思う		
全体		(6,164)	27.6	39.0	22.4	9.8	12.2	66.5	11.1
性年代別	男性50～54歳	(1,080)	26.1	39.3	23.1	10.4	11.1	65.4	11.5
	男性55～59歳	(1,080)	23.1	40.1	23.9	10.6	2.4	63.1	13.0
	男性60～64歳	(1,080)	24.3	37.2	24.9	12.3	1.3	61.5	13.6
	女性50～54歳	(977)	32.1	39.2	18.5	9.1	1.0	71.3	10.1
	女性55～59歳	(977)	30.8	40.1	20.7	7.6	0.8	70.9	8.4
	女性60～64歳	(970)	30.1	37.9	22.7	8.8	0.5	68.0	9.3
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	27.7	37.9	23.6	10.1	0.3	65.5	10.9
	400～600万円未満	(1,155)	27.2	42.0	21.4	8.5	1.0	69.2	9.4
	600～800万円未満	(958)	26.1	40.7	22.1	9.9	1.1	66.8	11.1
	800～1000万円未満	(877)	30.6	38.1	19.2	10.3	1.9	68.6	12.2
	1000～1200万円以上	(487)	25.3	35.1	28.3	10.3	1.0	60.4	11.3
	1200万円以上	(600)	27.8	38.7	20.5	10.7	2.3	66.5	13.0
最終学歴別	中学校卒	(198)	29.3	35.9	25.3	9.6		65.2	9.6
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	26.6	38.9	23.5	10.1	1.0	65.5	11.0
	専門学校卒	(483)	26.1	40.0	23.6	9.9	0.4	66.0	10.4
	短期大学卒	(600)	32.7	37.3	21.0	7.8	1.2	70.0	9.0
	大学卒	(1,873)	27.5	39.3	21.1	10.1	1.0	66.8	12.0
	大学院卒	(100)	30.0	46.0	11.0	10.0	3.0	76.0	13.0

(b-3)VIGNETT その3

・性年代別には、年齢による差は大きく認められないが、VIGNETT1あるいは2に比べると「非常にそう思う」「かなりそう思う」と答える割合は高く、5割弱に達している。

・年収別には、最も高い1200万円以上でやや高く、最も低い200万円以下が続いている。

・学歴別には、学歴が高いほど「非常にそう思う」「ややそう思う」と答える割合が高く、大学院卒では半数を超えている。

□全くそう思わない □少しそう思う □まあまあそう思う
□かなりそう思う □非常にそう思う

		n=	(%)					TOP2	BOTTOM2
全体		(6,164)	3.7	22.5	27.3	37.7	8.9	26.2	46.6
性年代別	男性50～54歳	(1,080)	4.7	21.2	28.1	36.3	9.7	25.9	46.0
	男性55～59歳	(1,080)	5.4	22.3	24.7	36.4	11.2	27.7	47.6
	男性60～64歳	(1,080)	3.4	21.9	28.4	37.7	8.6	25.3	46.3
	女性50～54歳	(977)	2.3	21.8	29.2	38.3	8.5	24.1	46.8
	女性55～59歳	(977)	2.3	25.1	25.7	39.3	7.7	27.3	47.0
	女性60～64歳	(970)	3.6	23.0	27.5	38.4	7.5	26.6	45.9
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	3.4	22.5	26.5	38.4	9.2	25.8	47.6
	400～600万円未満	(1,155)	3.7	23.5	27.8	35.8	9.2	27.3	44.9
	600～800万円未満	(958)	3.3	23.7	26.3	37.0	9.7	27.0	46.7
	800～1000万円未満	(877)	3.6	21.4	27.7	40.6	6.6	25.1	47.2
	1000～1200万円以上	(487)	4.9	23.2	28.7	35.1	8.0	28.1	43.1
	1200万円以上	(600)	4.0	19.7	28.3	37.7	10.3	23.7	48.0
最終学歴別	中学校卒	(198)	5.1	25.3	29.8	34.8	5.1	30.3	39.9
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	3.8	22.3	26.6	38.6	8.7	26.1	47.3
	専門学校卒	(483)	2.7	22.8	25.3	39.3	9.9	25.5	49.3
	短期大学卒	(600)	3.7	22.2	28.5	38.3	7.3	25.8	45.7
	大学卒	(1,873)	3.5	22.9	28.1	35.7	9.8	26.4	45.5
	大学院卒	(100)	5.0	16.0	27.0	41.0	11.0	21.0	52.0

(8) 家計総所得の満足度

(a) 自己評価

・ 性年代別には、年齢が低いほど「不満足である」（「非常に不満足である」「不満足である」の合計）が高く、男性の50歳代では6割を超えている（60歳代でも約5割）。女性の方が不満足と答える割合は低く、60歳代では3割台まで低下する。

・ 年収別には、当然ながら年収が上がるほど不満足とする割合が低くなる。年収400万未満では7割近くが不満足と答えている。

・ 学歴別には、最も低い中卒で不満足と答える割合が6割を超えている。短大卒で不満足と答える割合は最も低いが、大学卒・大学院卒ではやや高くなる。

非常に満足している 満足している
満足でも不満足でもない 不満足である
非常に不満足である

		n=	(%)				TOP2	BOTTOM2	
全体		(6,164)	15	14.5	31.1	38.1	14.7	16.0	52.9
性年代別	男性50～54歳	(1,080)	07	9.6	23.9	44.9	20.8	10.4	65.7
	男性55～59歳	(1,080)	11	9.9	28.1	41.4	19.5	11.0	60.9
	男性60～64歳	(1,080)	14	14.3	34.0	39.4	10.9	15.6	50.4
	女性50～54歳	(977)	15	15.8	26.6	38.4	17.7	17.3	56.1
	女性55～59歳	(977)	21	16.9	33.9	36.3	10.7	19.0	47.1
	女性60～64歳	(970)	22	21.8	41.2	26.9	7.9	23.9	34.8
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	04	6.9	22.9	44.3	25.5	7.3	69.8
	400～600万円未満	(1,155)	10	9.9	31.2	42.8	15.2	10.8	58.0
	600～800万円未満	(958)	09	2.7	34.9	41.4	10.0	13.7	51.5
	800～1000万円未満	(877)	16	18.0	39.3	33.2	7.9	19.6	41.0
	1000～1200万円以上	(487)	43	25.3	36.3	29.4	4.7	29.6	34.1
	1200万円以上	(600)	47	39.2	37.5	16.5	2.2	43.8	18.7
最終学歴別	中学校卒	(198)	20	8.1	28.3	37.9	23.7	10.1	61.6
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	16	13.9	31.4	39.3	13.7	15.6	53.0
	専門学校卒	(483)	08	10.1	32.5	40.0	16.6	11.0	56.5
	短期大学卒	(600)	07	20.3	33.5	33.0	12.5	21.0	45.5
	大学卒	(1,873)	15	15.2	30.3	37.1	15.9	16.7	53.0
	大学院卒	(100)	30	19.0	22.0	45.0	11.0	22.0	56.0

(b-1)VIGNETT その1

- ・性年代別には、男性・女性とも年齢が高くなるにつれて不満足と答える割合が低下するものの、自己評価と異なり、男性と女性で大きな差はなくなる。
- ・年収別には、年収が上がるにつれて、不満足とする割合が増加し、年収 800 万円以上では 8 割を超えている。
- ・学歴別には、中学卒で不満足とする割合がやや低い (7 割弱) が、他は約 8 割に上っている。

非常に満足している 満足している
満足でも不満足でもない 不満足である
非常に不満足である

		n=	(%)			TOP2	BOTTOM2		
全体		(6,164)	0.4	27.1	16.5	54.9	23.6	5.1	78.4
性年代別	男性50~54歳	(1,080)	0.6	24.1	15.9	51.9	27.3	4.9	79.2
	男性55~59歳	(1,080)	0.5	24.1	16.3	56.2	22.8	4.7	79.0
	男性60~64歳	(1,080)	0.4	23.8	18.4	54.3	22.1	5.2	76.4
	女性50~54歳	(977)	0.3	22.2	13.5	55.3	26.7	4.5	82.0
	女性55~59歳	(977)	0.5	25.2	16.6	55.2	22.3	5.9	77.5
	女性60~64歳	(970)	0.4	25.2	17.8	56.6	20.0	5.6	76.6
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	0.5	25.4	18.2	54.6	20.3	6.9	74.8
	400~600万円未満	(1,155)	0.5	24.9	18.2	54.3	23.0	4.5	77.3
	600~800万円未満	(958)	0.4	24.2	16.3	55.1	23.9	4.7	79.0
	800~1000万円未満	(877)	0.2	24.2	13.1	57.7	25.2	4.0	82.9
	1000~1200万円以上	(487)	0.3	24.2	14.4	56.5	25.7	3.5	82.1
	1200万円以上	(600)	0.2	24.2	13.8	51.0	31.5	3.7	82.5
最終学歴別	中学校卒	(198)	1.5	28.3	20.7	54.0	15.7	9.6	69.7
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	0.5	25.2	16.9	55.2	22.1	5.7	77.3
	専門学校卒	(483)	0.2	24.7	14.3	56.5	24.2	5.0	80.7
	短期大学卒	(600)	0.3	24.7	15.2	55.5	24.3	5.0	79.8
	大学卒	(1,873)	0.3	24.7	16.4	53.8	26.1	3.7	79.9
	大学院卒	(100)	0.7	27.0	12.0	54.0	27.0	7.0	81.0

(b-2)VIGNETT その2

・性年代別には、男性・女性とも年齢が高くなるにつれて不満足と答える割合が低下する。男性の方が不満足とする割合が高い。女性の場合、満足な意思非常に満足とする割合が50歳後半以上で7割を超えている。

・年収別には、年収が上がるにつれて、不満足とする割合が増加するが、年収1200万円以上の世帯を除き、1割に満たない。

・学歴別には、学歴が高いほど不満足とする割合がやや高く、特に大学院卒では2割に達している。満足とする割合は中学卒で7割近くだが、大学院卒では5割弱となる。

非常に満足している 満足している
満足でも不満足でもない 不満足である
非常に不満足である

		n=	(%)				TOP2	BOTTOM2	
全体		(6,164)	14.8	49.8	28.2	6.6	0.6	64.6	7.2
性年代別	男性50~54歳	(1,080)	10.9	44.5	33.7	9.5	1.3	55.5	10.8
	男性55~59歳	(1,080)	12.8	48.5	30.6	7.9	0.2	61.3	8.1
	男性60~64歳	(1,080)	13.2	50.8	29.4	6.1	0.5	64.1	6.6
	女性50~54歳	(977)	16.9	49.6	27.1	5.6	0.7	66.5	6.3
	女性55~59歳	(977)	17.3	53.3	23.8	5.0	0.5	70.6	5.5
	女性60~64歳	(970)	18.8	52.3	23.8	4.8	0.3	71.0	5.2
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	20.7	50.1	24.1	4.5	0.7	70.8	5.1
	400~600万円未満	(1,155)	15.7	53.1	26.1	4.9	0.3	68.7	5.2
	600~800万円未満	(958)	13.5	51.1	27.8	7.0	0.6	64.6	7.6
	800~1000万円未満	(877)	10.5	49.0	32.0	7.9	0.6	59.5	8.4
	1000~1200万円以上	(487)	10.7	44.4	36.8	8.0	0.2	55.0	8.2
	1200万円以上	(600)	4.7	45.5	35.3	13.3	1.2	50.2	14.5
最終学歴別	中学校卒	(198)	21.2	48.0	27.3	3.5	0.0	69.2	3.5
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	17.5	52.0	25.2	4.7	0.6	69.5	5.4
	専門学校卒	(483)	16.1	48.0	29.0	6.4	0.4	64.2	6.8
	短期大学卒	(600)	14.3	51.5	26.3	7.2	0.7	65.8	7.8
	大学卒	(1,873)	10.5	46.7	33.3	9.0	0.6	57.1	9.6
	大学院卒	(100)	4.0	45.0	33.0	18.0	0.0	49.0	18.0

(9) 社会的な結びつきの満足度

(a) 自己評価

・ 性年代別には、年齢が高いほど「満足している」（「非常に満足している」「満足している」の合計）が高い。男性よりも女性の方がどの年齢層でも割合が高い（60歳代女性は半分以上）。一方不満足とする割合も1-2割みられる。

・ 年収別には、年収が上がるほど満足とする割合が高くなり、不満足とする割合が低くなる。年収1200万円以上では、満足とする割合が6割弱、不満足とする割合は1割に満たない。

・ 学歴別には、短期大学の卒業で満足とする割合が高い（女性がそもそも高いことが影響している）

□非常に満足している □満足している
 □満足でも不満足でもない □不満足である
 □非常に不満足である

		n=	(%)				TOP2	BOTTOM2	
全体		(6,164)	4.3	37.3	41.7	14.5	19.9	41.8	16.5
性年代別	男性50~54歳	(1,080)	3.3	28.5	46.1	19.4	27.7	31.9	22.0
	男性55~59歳	(1,080)	3.1	32.0	45.3	16.9	28.8	35.1	19.6
	男性60~64歳	(1,080)	3.9	39.3	44.4	11.6	30.9	43.1	12.5
	女性50~54歳	(977)	3.9	37.8	39.1	16.7	26.6	41.7	19.2
	女性55~59歳	(977)	5.3	41.8	38.7	12.8	14.4	47.1	14.2
	女性60~64歳	(970)	7.8	45.8	35.8	9.4	11.2	53.6	10.6
世帯年収別	400万円未満	(2,087)	3.3	31.0	43.9	17.9	34.4	34.8	21.3
	400~600万円未満	(1,155)	3.7	36.2	43.9	14.6	16.6	39.9	16.2
	600~800万円未満	(958)	3.7	36.4	43.8	14.6	15.5	40.1	16.1
	800~1000万円未満	(877)	4.2	42.6	39.1	12.5	15.5	46.9	14.0
	1000~1200万円以上	(487)	8.6	42.9	36.6	11.3	10.6	51.5	11.9
	1200万円以上	(600)	6.8	50.3	34.7	7.8	3.3	57.2	8.2
最終学歴別	中学校卒	(198)	7.1	28.3	51.0	12.1	15.5	35.4	13.6
	高等学校卒/高等専門学校卒	(2,910)	4.6	36.3	42.9	14.2	20.0	40.9	16.2
	専門学校卒	(483)	4.6	39.1	41.6	12.2	25.5	43.7	14.7
	短期大学卒	(600)	3.8	43.7	38.8	12.2	15.5	47.5	13.7
	大学卒	(1,873)	4.3	37.3	40.1	16.4	19.9	41.5	18.3
	大学院卒	(100)	3.0	38.0	39.0	19.0	10.0	41.0	20.0